

安中市青少年センターの活動を紹介します

補導活動

昼間は57人の補導員が、市内10小学校の下校時刻に合わせて活動しています。1校あたり3~9人が、校門に立ち、「さようなら」「気をつけて帰ってね」と声かけしたり、一緒に歩いて下校したりしています。夜間は41人の補導員が、東と西のコースに分かれ、公園・神社・駅・大型店・コンビニなどを見回っています。

また、今年は12年ぶりに安中警察署と合同で列車内補導活動を実施します。安中駅と松井田駅から下校する高校生が多く乗車する列車と一緒に乗り、高崎駅まで往復します。乗車前には駅前で青少年健全育成啓発のティッシュを配ります。

なお、年間を通して青少年センターの青パトが、下校時などに児童の通学路をパトロールしています。



相談活動

悩んでいることがあったら相談してみませんか。秘密は守ります。

☎ 安中市青少年センター (☎027-393-4777)

☎ 月~水・金(祝日・年末年始を除く)

☎ 午前9時~正午、午後1時~2時

✉ seishonen@city.annaka.lg.jp

※メール相談は回答に数日かかる場合があります。氏名・住所・電話番号をなるべく記入してください

おくらない。写真
ぜったい会わない。
のせない。個人情報
かきこまない。悪口
みない。有害サイト
さがさない。出会い
まもる。ルール



広報・啓発活動

1. 青少年センターだよりの発行
2. 青少年健全育成啓発ティッシュの配布
3. 「おぜのかみさま」県民運動を推進しています

自分の裸画像などを撮影して送られる被害(自画撮り被害)に対し、今年7月施行の改正刑法で刑法の規制対象として新設され、厳しい罰則がつくようになりました。

おくらない! 『写真』

自画撮り裸画像を送らないで!

⇒一度自分の手を離れたら完全に回収するのは不可能です。

大麻事件で摘発される若者が急増しています。検挙された若者の約80%が、危険性をあまり認識していないという結果が出ています。

みない! 『有害サイト』

違法薬物に手を出さないで!

⇒ネットには「大麻に害はない」「1回だけなら依存にならない」などの誤った情報があふれています。